

グループ通話対応

次世代小電力 トランシーバー

環境にやさしい R o H S 対応



原寸大

G-TALK™

2.4GHz DIGITAL TRANSCEIVER

■ デジタル方式で5台まで同時通話

音声信号をデジタル化して、各端末からの音声信号を直接受信合成する方式で、基地局が不要。(特許出願中)

■ 基地局が必要ないから組合せ自由

端末の組合せが自由なので、3台のグループと2台のグループなどに離れても大丈夫。

■ プレストークモード切り替え自由

トランシーバーのように、プレストークが使える。しかも同時通話と混在も自由。

■ レシーバーモードで何台でも追加自由

受信専用モードを搭載しているので、5台を超えるグループでも、何台でも追加が自由。

グループ通話対応 次世代小電力トランシーバー

G-TALK™
2.4GHz DIGITAL TRANSCIVER
環境にやさしい RoHS 対応

プレストークで満足ですか？

同時通話が出来れば活躍シーンはいろいろ。使い方ひとつで業務用からレジャーまで、幅広くご使用になれます。

例えば

- ・ 工事現場やイベント会場などでの業務連絡
- ・ 医療機関での手術中のコミュニケーション
- ・ 災害現場でのレスキュー活動など

何気ないひとときに、仲間内でのちょっとしたおしゃべりなどが楽しめるのも同時通話の良いところ。



2人だけで満足ですか？

しかし、お店でよく見かける同時通話対応のトランシーバーというのはほとんどが1対1による2人だけの同時通話です。それなら今どき携帯電話でも十分ですよね？

では、もう少し多人数で同時通話したい場合は？そこで、携帯電話ではマネのできない複数での同時通話を可能にした特定小電力トランシーバーという便利なモノがあるんです。

基地局が必要ですか？

従来から複数同時通話に対応したトランシーバーが、各メーカーより発売されておりますが、それらは子機と呼ばれる携帯型のトランシーバー以外に子機数台分にも匹敵する高価な基地局無線機が必要になるので、携帯電話の様に簡単には手が出せません。

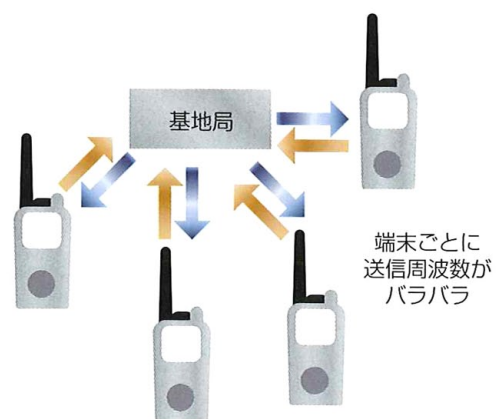
新開発の通信方式

そこで、当社は複数同時通話なのに基地局がいらぬ画期的な通信方式を開発しました。(特許申請中) しかも、基地局がいらぬメリットは価格だけではなく、

基地局がいらぬ新方式

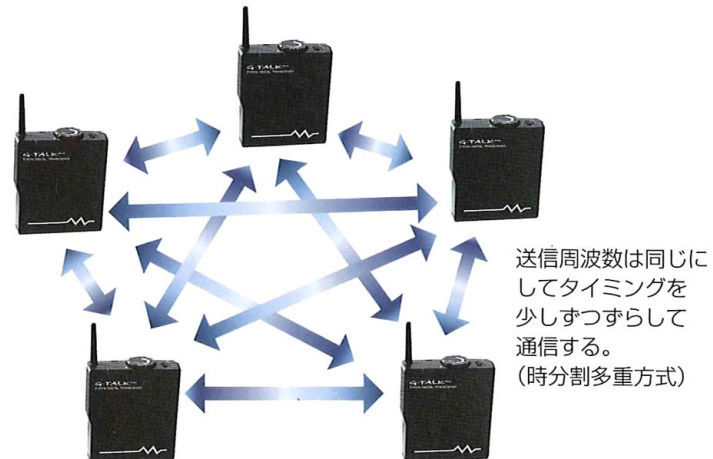
従来方式の複数同時通話

携帯端末の音声信号を一旦、基地局で受信合成し、全端末へ再送信する方式



新方式の複数同時通話

音声信号をデジタル化して、各携帯端末からの音声信号を直接受信合成する方式



基地局がないから組合せが自由自在

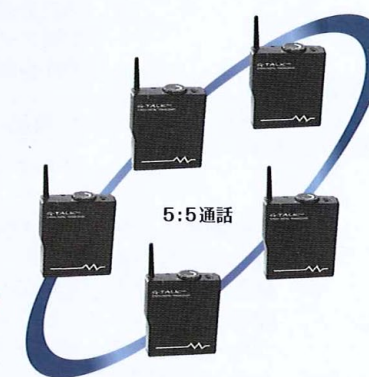
まずは G-TALK を 2 台だけ用意



1 台追加すれば 3 人で同時通話



さらに 2 台追加で最大 5 人で同時通話

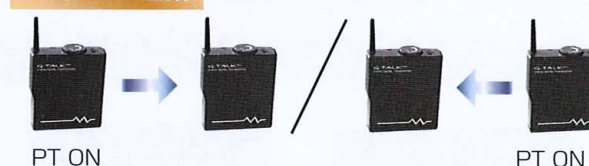


離れてしまってもそれぞれで同時通話

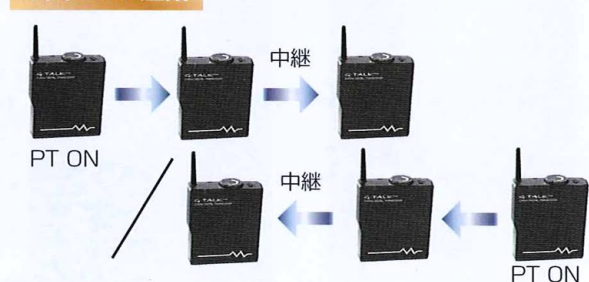


プレストーク (PT) による中継通話機能

2 人で PT 通話



3 人で PT 通話



PT 通話と同時通話が混在する場合は...



PT 通話の音声優先されて中継



レシーバー(受信専用)モードとしても使用可能

同時通話できるのは最大で 5 人まで



でも受信モードなら何人でも追加 OK



※受信専用モードでもグループ登録を行うことで、混信や盗聴の心配がありません

その他の機能及び特長

- 独自フォーマットだから、混信、盗聴の心配なし*
 - デジタル方式だからノイズが少なくクリアな音質
 - デジタルフィルター搭載で耳障りな風切り音を阻止
 - 相手の声をリアルに伝えるリニア音声コーデック
 - アルカリ単四乾電池 2 本で連続約 10 時間通話可 (もちろん充電電池も使用 OK)
 - 外部音声も同時に聞ける様、外部入力端子を装備
- ※混信、盗聴の防止を保証するものではありません。

製品仕様

外形寸法/質量

高さ : 65.0mm
幅 : 59.0mm
奥行き : 18.0mm
質量 : 約70g
(単四アルカリ乾電池2本含む)
容積 : 約70cm³

動作環境

動作温度範囲 : -10℃~+50℃
動作湿度範囲 : 90%RH以内(結露しないこと)
防水性能 : JIS防水4級相当(防まつ型)
(端子カバーを閉めた状態において)
連続通話時間 : 約10時間

操作部仕様

音量ボリューム : 回転角度により音量を16段階に調節(最小位置で電源OFF)
状態表示ランプ : LEDにより3色(青/赤/紫)に発光
電子ブザー : 操作に合わせて数種類の音の組み合わせにより通知
通話モードボタン : 同時通話モード/プレストークモードの切り替え
グループ登録モードの設定/チャンネルサーチ機能
動作モードスイッチ : トランシーバーモード/レシーバー専用モードの切り替え

入出力インターフェイス

ヘッドセット入出力端子
ライン音声入力端子(φ2.5mmモノラル)

音質

音声コーデック : ADPCM
サンプリングレート : 8KHz
ノイズリダクションフィルター搭載

無線性能

定格出力 : 10mW/MHz
周波数範囲 : 2405~2480MHz
周波数間隔 : 5MHz(16CH)
変調方式 : スペクトラム拡散方式
通話距離 : 約100m(※屋外の見通し距離)

付属品

・ベルトクリップ ・ストラップ

※定格・仕様・外観等は改良の為に予告なく変更することがあります。

オプション



タイピン型イヤホンマイク



ネックバンド型イヤホンマイク



ヘッドセット型マイク



咽喉型イヤホンマイク



専用充電電池



専用充電器

【販売元】

三菱電機株式会社

【製造元】

コーナン電子株式会社
ビーンズユー株式会社
ウェルtoon株式会社 (プリモ販売グループ)

製品本体やオプション品などの詳細については、
G-TALK.comまで。URL <http://www.g-talk.com>

お問い合わせ

三和システムサービス株式会社

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町2-477 福島ビル3F
TEL 048-653-2211 FAX 048-653-2217